

平成30年度12月補正予算の概要

平成30年12月萩市議会定例会

平成30年12月

萩市財務部財政課

● 今回補正する会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（13事業のうち新規5事業、債務負担行為補正6事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（1事業）、国民健康保険事業（直診勘定）特別会計（1事業）、休日急患診療事業特別会計（1事業、債務負担行為補正2事業）、後期高齢者医療事業特別会計（1事業）、介護保険事業特別会計（1事業）、水道事業会計（1事業）、下水道事業会計（2事業）及び病院事業会計（1事業、債務負担行為補正1事業）の9会計で、全22事業（うち新規5事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第3号	5億5,912万4千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第2号	△1,021万8千円
国民健康保険事業（直診勘定）特別会計	第1号	△876万2千円
休日急患診療事業特別会計	第1号	269万6千円
後期高齢者医療事業特別会計	第2号	218万1千円
介護保険事業特別会計	第2号	△990万5千円
一般会計＋特別会計の補正予算額 計		5億3,511万6千円

水道事業会計	第1号	△2,130万円
下水道事業会計	第1号	△444万2千円
病院事業会計	第1号	△2,528万8千円
企業会計の補正予算額 計		△5,103万円

● 一般会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、児童生徒等に健康被害を及ぼさないよう熱中症対策として、全ての公立小中学校の普通教室等に空調設備を設置する事業、旧明倫小学校3号棟、4号棟のあり方について民意を確認するため、市民アンケートを実施する事業、選挙人への投票機会の確保を図るため、自動車を利用した移動期日前投票所の開設を検証する事業、障がい者等の地域生活支援の促進を図る事業、バスの利便性の向上を図る事業、豪雨により被災した農地等を復旧する事業、地方財政法の規定に基づき前年度繰越金を財政調整基金に積み立てる事業、前年度事業費の確定に伴い補助金等の精算を行う事業等、市勢の発展及び市民の生活を守るために必要な事業を計上するものです。

なお、人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定などに伴う職員人件費の調整並びに早期退職などによる退職手当の増額も併せて行います。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
303 億 2,639 万 4 千円	5 億 5,912 万 4 千円	308 億 8,551 万 8 千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
分担金及び負担金	103 万 8 千円	農業施設災害復旧事業分担金
県支出金	360 万円	
繰入金	△9,721 万 3 千円	基金繰入金
繰越金	6 億 2,029 万 9 千円	前年度繰越金
市債	3,140 万円	
合計	5 億 5,912 万 4 千円	

4. 歳出予算の主な事業内容

●職員人件費（一般会計各費目全体分）（1億684万5千円）

【予算説明書8ページから 各費目】
（担当課：人事課）

人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定などに係る職員人件費の調整並びに早期退職などによる退職手当の増額を行います。

- 補正内容：○給料
人事異動及び給与改定に伴う調整
- 職員手当等
人事異動及び給与改定に伴う調整
早期退職などによる退職手当の増額
- 共済費
人事異動及び給与改定などに伴う調整

■補正予算額

項目	一般会計	参 考	
		特別会計	合 計
給料	1,333万5千円	△1,342万8千円	△9万3千円
職員手当等 （退職手当を除く。）	1,173万7千円	△593万6千円	580万1千円
退職手当	7,271万3千円		7,271万3千円
共済費	906万円	△464万4千円	441万6千円
合 計	1億684万5千円	△2,400万8千円	8,283万7千円

[財源内訳] 職員退職手当基金繰入金 6,569万7千円、一般財源 4,114万8千円

●財政調整基金管理事業（3億1,015万1千円）

【予算説明書9ページ 財政管理費】
（担当課：財政課）

地方財政法の規定に基づき、平成29年度からの純繰越金について、2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てます。

平成29年度純繰越金：6億2,030万275円×1/2
≒3億1,015万1千円

[財源内訳] 一般財源 3億1,015万1千円

●＜新規＞旧明倫小学校利活用検討事業（62万4千円）

【予算説明書9ページ 企画費】
（担当課：産業戦略室）

旧明倫小学校3号棟、4号棟のあり方について民意を確認するため、市民等から頂いたご意見等を参考にして市が作成した、複数の活用案に関する市民アンケートを実施します。

実施期間：平成31年1月～2月

事業内容：○18歳以上の市民3,000人にアンケートを実施
○アンケート対象者3,000人は人口で地域別に按分し、地域ごとに住民基本台帳により無作為抽出
○アンケート用紙は返信用封筒を同封し、郵送により配布

[財源内訳] 一般財源 62万4千円

●＜新規＞移動期日前投票所開設検証事業（84万円）

【予算説明書 10 ページ 山口県議会議員選挙費】
（担当課：選挙管理委員会事務局）

有権者数の減少、投票立会人の確保が難しい投票区があること等から、萩市では投票区の再編及び選挙人への投票機会の確保について検討を行っています。

選挙人への投票機会の確保を図るため、自動車を利用した移動期日前投票所を開設するための備品を整備します。

事業内容：自動車の車内に投票箱等を設置して車内を投票所とするための備品購入

〔財源内訳〕 総務費県委託金 84万円

●補助金返還事業＜生活困窮者自立支援事業分＞（66万円）

【予算説明書 12 ページ 社会福祉総務費】
（担当課：福祉支援課）

平成 29 年度の生活困窮者自立相談支援事業費、生活困窮者住居確保給付金の確定に伴い、超過交付分を返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：国に 65 万 9,745 円返還します。

〔財源内訳〕 一般財源 66万円

●補助金返還事業＜障がい者支援関係事業分＞（2,251万1千円）

【予算説明書 13 ページ 障害者福祉総務費】
（担当課：福祉支援課）

平成 29 年度の自立支援給付事業費、自立支援医療費給付事業費、障がい児通所給付事業費等の確定に伴い、各機関からの超過交付分をそれぞれ返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：○国に 1,503 万 8,304 円返還します。
○県に 747 万 1,971 円返還します。

〔財源内訳〕 一般財源 2,251 万 1 千円

●＜新規＞地域活動支援センター運営事業（251万5千円）

【予算説明書 13 ページ 障害者福祉推進費】

（担当課：福祉支援課）

障がい者等の地域生活支援の促進を図るため、地域において就労が困難な在宅障がい者に対して行う機能訓練、社会適応訓練等のサービス実施に必要な経費を補正します。

開始時期：平成 31 年 1 月

事業内容：心身の障がいにより長期間自宅に引きこもっている方等に対し、活動の機会を提供し、社会参加の促進、スキルアップを図る。

[財源内訳] 一般財源 251 万 5 千円

●補助金返還事業＜子育て支援関係事業分＞（746万2千円）

【予算説明書 14 ページ 児童福祉総務費】

（担当課：子育て支援課）

平成 29 年度の子ども・子育て支援交付金、児童手当交付金、子どものための教育・保育給付費、子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費、児童扶養手当給付費等の確定に伴い、各機関からの超過交付分をそれぞれ返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：○国に 481 万 7,306 円返還します。
○県に 264 万 4,538 円返還します。

[財源内訳] 一般財源 746 万 2 千円

●補助金返還事業＜生活保護関係事業分＞（1億99万7千円）

【予算説明書 15 ページ 生活保護総務費】

（担当課：福祉支援課）

平成 29 年度の生活保護費、被保護者就労支援事業費及び生活保護適正実施推進事業費の確定に伴い、超過交付分を返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：国に 1 億 99 万 6,837 円返還します。

[財源内訳] 一般財源 1 億 99 万 7 千円

●補助金返還事業<健康増進関係事業分> (112万6千円)

【予算説明書 16 ページ 保健衛生総務費】

(担当課：健康増進課)

平成 29 年度の未熟児養育医療費給付事業費及び健康増進事業費等の確定に伴い、各機関からの超過交付分をそれぞれ返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：○国に 81 万 869 円返還します。
○県に 31 万 4,935 円返還します。

[財源内訳] 一般財源 112 万 6 千円

●<新規>バスロケーションシステム導入支援事業 (168万8千円)

【予算説明書 19 ページ 商工業振興費】

(担当課：商工振興課)

バスの利便性の向上を図るため、バスの運行情報をスマートフォン等でリアルタイムに確認できるとともに、多言語表記等により訪日外国人旅行者に情報提供を行うバスロケーションシステムの導入経費に対する支援を行います。

事業主体：防長交通（株）、中国ジェイアールバス（株）

事業内容：バスロケーションシステム導入経費補助

対象バス：市内路線バス、まあーるバス、スーパーはぎ号

負担割合：国 1 / 3、県 1 / 10、関係市町 1 / 10、事業主体 14 / 30

[財源内訳] 一般財源 168 万 8 千円

●＜新規＞学校施設空調設備整備事業（3,345万1千円）

【予算説明書 23 ページ 小学校管理費】

【予算説明書 24 ページ 中学校管理費】

（担当課：教育政策課）

児童生徒等に健康被害を及ぼさないよう熱中症対策として、全ての公立小中学校の普通教室等に夏季の冷房を行う空調設備を設置するため、必要な経費を補正します。

事業期間：平成 30～31 年度

事業内容：○小中学校空調設備基本計画策定業務
空調設備の整備手法を検討
○小中学校空調設備実施設計業務

[財源内訳] 市債 3,000 万円、一般財源 345 万 1 千円

●農業施設災害復旧事業（572 万円）

【予算説明書 25 ページ 農業施設災害復旧費】

（担当課：農林振興課）

平成 30 年 7 月 5 日から 8 日まで及び 9 月 1 日の豪雨により被災した農地等の復旧工事について、必要な経費を補正します。

事業内容：○補助事業 4 件

- ・萩地域 木間（水路） 復旧延長 L=6m
- ・須佐地域 前地（農地） 復旧延長 L=8.5m
- ・旭地域 長小野（農地） 復旧延長 L=11m
- ・福栄地域 平原（農地） 復旧延長 L=7m

○単独事業 2 件

- ・須佐地域 弥富（水路） 復旧延長 L=4m
- ・福栄地域 生野（農地） 復旧延長 L=4m

[財源内訳] 災害復旧費分担金 103 万 8 千円、災害復旧費県補助金 276 万円
市債 140 万円、一般財源 52 万 2 千円

● 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定などに伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
72億7,612万8千円	△1,021万8千円	72億6,591万円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	△1,021万8千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

●職員人件費（△1,021万8千円）

【予算説明書36ページ 一般管理費】
（担当課：市民課）

- 事業内容：○給料 △430万5千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○職員手当等 △400万6千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○共済費 △190万7千円
人事異動及び給与改定などに伴う調整

[財源内訳] 一般財源 △1,021万8千円

● 国民健康保険事業（直診勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定などに伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
7億5,780万円	△876万2千円	7億4,903万8千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	△876万2千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

●職員人件費（△876万2千円）

【予算説明書44ページ 一般管理費】
（担当課：地域医療推進課）

- 事業内容：○給料 △488万1千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○職員手当等 △167万7千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○共済費 △220万4千円
人事異動及び給与改定などに伴う調整

[財源内訳] 一般財源 △876万2千円

● 休日急患診療事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定などに伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
1億110万円	269万6千円	1億379万6千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	269万6千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

●職員人件費（269万6千円）

【予算説明書52ページ 一般管理費】
（担当課：地域医療推進課）

- 事業内容：○給料 137万5千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○職員手当等 89万円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○共済費 43万1千円
人事異動及び給与改定などに伴う調整

〔財源内訳〕 一般財源 269万6千円

● 後期高齢者医療事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定などに伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
9億7,947万9千円	218万1千円	9億8,166万円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	218万1千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

●職員人件費（218万1千円）

【予算説明書62ページ 一般管理費】
(担当課：市民課)

- 事業内容：○給料 85万円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○職員手当等 92万8千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○共済費 40万3千円
人事異動及び給与改定などに伴う調整

[財源内訳] 一般財源 218万1千円

● 介護保険事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定などに伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
66億4,695万1千円	△990万5千円	66億3,704万6千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	△990万5千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

●職員人件費（△990万5千円）

【予算説明書70ページ 一般管理費】
【予算説明書70ページ 介護予防ケアマネジメント事業費】
【予算説明書71ページ 包括的支援等事業費】
(担当課：高齢者支援課)

事業内容：○給料 △646万7千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○職員手当等 △207万1千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○共済費 △136万7千円
人事異動及び給与改定などに伴う調整

[財源内訳] 一般財源 △990万5千円

● 水道事業会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び一般職に準じた給与改定などに伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

区 分	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
収益的収入	11 億 7,000 万円	65 万 8 千円	11 億 7,065 万 8 千円
収益的支出	11 億 8,500 万円	△2,130 万円	11 億 6,370 万円

3. 歳出予算の事業内容

●職員人件費（△2,130 万円）

【原水費ほか】
（担当課：上下水道局総務課）

- 事業内容：○給料 △1,208 万 5 千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○手当等・賞与引当金繰入額 △533 万 9 千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○法定福利費・法定福利費引当金繰入額 △387 万 6 千円
人事異動及び給与改定などに伴う調整

[財源内訳] 雑収益 65 万 8 千円

● 下水道事業会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び一般職に準じた給与改定などに伴う職員人件費の調整、下水道使用料徴収事務負担金等の変更を行うものです。

2. 補正予算額

区 分	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
収益的収入	22 億 3,050 万円	△444 万 2 千円	22 億 2,605 万 8 千円
収益的支出	22 億 3,050 万円	△444 万 2 千円	22 億 2,605 万 8 千円

3. 歳出予算の事業内容

●職員人件費（△499万7千円）

【管渠費ほか】
（担当課：上下水道局総務課）

- 事業内容：○給料 △184万7千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○手当等・賞与引当金繰入額 △236万7千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○法定福利費・法定福利費引当金繰入額 △88万6千円
人事異動及び給与改定などに伴う調整
○職員給与費負担金の増額 10万3千円

[財源内訳] 他会計補助金 △499万7千円

●下水道使用料徴収事務事業（55万5千円）

【総係費】

（担当課：上下水道局総務課）

人事異動及び給与改定などに伴う職員人件費の調整により、下水道使用料徴収事務の負担金が増額となるため、補正します。

事業内容：下水道使用料徴収事務負担金の増額

[財源内訳] 他会計補助金 55万5千円

● 病院事業会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、人事異動及び一般職に準じた給与改定などに伴う職員人件費の調整を行うものです。

2. 補正予算額

区 分	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
収益的支出	28億9,707万4千円	△2,528万8千円	28億7,178万6千円

3. 歳出予算の事業内容

●職員人件費（△2,528万8千円）

【給与費】
（担当課：萩市民病院）

事業内容：○給料 △1,584万4千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○手当等 △451万8千円
人事異動及び給与改定に伴う調整
○法定福利費 △492万6千円
人事異動及び給与改定などに伴う調整